

令和 8（2026）年度

キャリア教育研修センター

認定看護師教育課程

脳卒中看護分野

＜特定行為を組み込んだ新カリキュラム＞

募集要項



熊本保健科学大学
Kumamoto Health Science University

キャリア教育研修センター

脳卒中看護分野の講義は福岡から本学（熊本）での実施に変更となりました

目 次

I 入学試験要項

◆理念・教育目的・脳卒中看護分野の目的・期待される能力及び求める研修生像	1
1. 募集分野	2
2. 募集人員	2
3. 入学検定料	2
4. 出願期間	2
5. 出願手続	3
6. 選抜方法	3
7. 合格者発表	3
8. 入学手続	4
9. 教育期間	5
10. 資格の取得について	7
11. 奨学金について	7
12. 個人情報の取扱いについて	7
13. 請求により本人に開示される試験成績	7

II 選抜要項

1. 出願資格	9
2. 出願書類	9
3. 選抜方法	10
4. 実務研修報告書の記入例	11

III 入学試験会場案内図・問合せ先

12

本課程は『職業実践力育成プログラム（BP）』の認定を受けています。

「職業実践力育成プログラム（BP：Brush up Program for professional）」とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム（BP）」として文部科学大臣が認定するものです。本課程は、2024年12月に文部科学省「職業実践力育成プログラム」に認定されました。

本要項にて公表した内容から変更があった場合は、変更後の募集要項を本学ホームページにてお知らせします。なお、状況によっては、複数回変更となる場合もあります。

I. 入学試験要項

◆理念・教育目的・脳卒中看護分野の目的・期待される能力及び求める研修生像

1. 理 念

医療の高度化及び社会環境の著しい変動のなかで、看護に期待する国民ニーズに応えるためには、熟練した看護技術と専門的な知識を備え、他の看護者のケアの質の向上に資するとともに、他職種との調整をはかり、総合的で質の高い看護を実践する人材の育成が必要である。

保健医療の生涯学習の拠点として、また教育・研究の中核機関として、社会に貢献するという建学の理念を実践すると共に、看護職者のキャリア支援に向けた教育を行い、もって看護ケアの広がりや看護の質の向上に貢献することを目的とする。

2. 教育目的

- ① 特定分野において、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術と専門的知識を用いて看護実践ができ、その分野における看護ケアの質の向上に資する役割を果たすことができる人材を育成する。
- ② リーダーシップを発揮し、患者・家族ケアの質の向上をめざして、他職種との調整やチーム医療の推進を主体的に進めることのできる人材を育成する。
- ③ 看護師自身及びケアの対象者である人間について、より深くより広い視野から理解しようとする柔軟で知的な精神を自ら育み、もって看護倫理に基づいた実践のできる人材を育成する。

3. 脳卒中看護分野の目的

- ① 脳卒中看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 脳卒中看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 脳卒中看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 脳卒中看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

4. 期待される能力

- ① 脳卒中患者における脳組織への影響に対して、高い臨床推論力・病態判断力に基づいた、病態の重篤化回避のためのモニタリングとケアが実践できる。
- ② 脳卒中患者の急性期・回復期・生活期において、一貫した生活再構築のプロセス管理と、セルフケア能力を高めるための計画的な回復支援ができる。
- ③ 脳卒中患者の機能障害に対して、急性期から病態に応じた活動性維持・促進のため、適切な早期リハビリテーション看護を実践できる。
- ④ 脳卒中に伴う機能障害が日常生活に及ぼす影響を予測し、生活の再構築のためのケアが実践できる。
- ⑤ 脳卒中の発症・再発予防のための健康管理について、脳卒中患者および家族に対して指導ができる。
- ⑥ 脳卒中患者および家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。
- ⑦ より質の高い医療と地域連携を推進するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。
- ⑧ 脳卒中看護の役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等に対しコンサルテーションを行うことができる。

5. 求める研修生像

上記のような人材に成長するために必要な資質を、求める研修生像として示すと以下ようになります。

- ・自然や人にやさしく深い洞察力を持ち、よいコミュニケーションがとれる人
- ・知的好奇心が旺盛であり、課題に主体的に取りくめる人
- ・広い視野を持ち、人に対し柔軟で倫理的な対応のできる人
- ・他の医療専門職と協働し、連携を推進するためのリーダーシップのとれる人
- ・認定看護師として専門的知識・技術を高め、社会に貢献できる人

1. 募集分野

脳卒中看護分野（特定行為研修を含む）

特定行為研修〈2区分〉

- ① 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
② 精神・神経症状に係る薬剤投与関連

2. 募集人員

7名（編入学者*含む）

*編入学者：特定行為研修を修了しており、認定看護師教育を受けるために入学する者をいいます。

なお、科目の履修単位認定をすることができるため、詳細は入試・広報課までお問い合わせください。

3. 入学検定料

50,000 円

- (1) 入学検定料は、金融機関等の窓口またはATMでお振り込みください。振込手数料は、各自の負担となります。

【振込先】

肥後銀行 本店 普通預金 口座番号 2360274

ガク) ギンキョウガクエン

口座名 学校法人 銀杏学園

【振込期間】

令和7年11月17日(月) ～ 令和7年12月10日(水)

- (2) 入学検定料振込み後、振込みが確認できる①または②のいずれかを【様式7】に貼付の上、提出してください。

- ① 振込依頼書を利用する場合：振込依頼書の本人控え（コピー可）

- ② ATM 利用の場合：利用明細書

振込伝票等（コピー可）の残高は黒く塗り潰してください。

※ 振込金額、振込人名が明記されているものの貼付に限ります。

- (3) 既納の入学検定料は、原則として返還できませんので、あらかじめご了承ください。

※ 大学の指定する自然災害により被災し、令和 8 年度入学試験において本学を志願される方に対し、入学検定料の減免制度があります。大学の指定する自然災害が発生した場合は、ホームページにてお知らせいたします。

4. 出願期間

令和7年11月17日(月)～令和7年12月10日(水)【出願期間内必着】

5. 出願手続

- (1) 出願書類は、レターパックプラス（赤色）で郵送してください【出願期間内必着】。ただし、出願期間最終日のみ、本学窓口への持参が可能です（午後5時まで）。

品名欄には、「認定看護師教育課程（脳卒中看護分野）出願書類在中」と記載してください。

※ 出願書類の記入もれ、押印もれ等にご注意の上、郵送してください。

【提出先】

〒861-5598 熊本市北区和泉町 325

熊本保健科学大学 入試・広報課 TEL：096-275-2215

- (2) 出願期間を過ぎて届いたものは受け付けませんので、郵送の期間を十分に考慮して間違いのないように郵送してください。
- (3) 受験票が試験前日になってもお手元に到着していない場合は、入試・広報課までお問い合わせください。

6. 選抜方法

- (1) 出願書類、筆記試験の得点及び面接試験の結果により、総合的に合否を決定します。
なお、本学が課す筆記試験及び面接試験のいずれかを受験しなかった場合は、合否判定の対象とはなりません。
- (2) 面接試験の結果によっては、筆記試験の得点にかかわらず不合格とすることがあります。

【試験日・試験会場】

試験日（試験会場）	時間	試験科目		配点
令和8年1月10日（土） （熊本保健科学大学）		出願書類（認定看護分野における看護実践内容、認定看護分野に関連する実績、特定行為実習の調整）		50点
	9:30～10:30	筆記試験	脳卒中専門基礎科目（マーク形式）	100点
	11:00～12:00		小論文（記述形式）	50点
	13:00～	面接試験		段階評価

- ・試験開始時刻の20分前までに試験室に入室してください。
- ・試験開始後20分以上経過した遅刻者の受験は認めません。
- ・筆記試験は、客観式テスト（マーク形式）及び記述形式となるため、黒鉛筆（H、F、HBに限る）、シャープペンシル（黒い芯に限る。記述問題解答用またはメモ・計算用）及びプラスチック製の消しゴムを必ず持参すること。
- ・面接試験は、当日時間を指定します。
- ・試験室には、**時計はありません**。各自で用意してください。不正防止の観点から、辞書、電卓、端末等の機能があるもの（スマートウォッチ等）や、それらの機能の有無が判別しづらいものは使用できません。

7. 合格者発表

令和8年1月20日（火） 午前10時

受験者本人に合否の結果を郵送します。また、参考までに本学のホームページに合格者の受験番号を掲載します。なお、電話等による合否についての照会には応じられません。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間

令和8年1月20日(火) ～ 令和8年1月30日(金)

※ 入学手続の詳細については、変更の可能性がありますので、合格通知の際に同封する「入学手続のしおり」で確認し、所定の期日までに入学手続を行ってください。

なお、所定の期日までに入学手続をしなかった場合は、入学を辞退したものとみなします。

(2) 入学金及び学納金 ※ 入学金及び学納金を入学手続期間内に全額納入してください。

① 特定行為研修を組み込んだカリキュラム受講生

入学金			50,000 円	
学納金	授業料	認定看護分野	800,000 円	計 1,200,000 円
		特定行為研修	400,000 円	
	委託徴収金		5,470 円 （保険料：研修補償制度） ※ 令和7年4月現在。保険料の改定があった場合は差額を申し受けます。	

② 編入学者

入学金			50,000 円
学納金	授業料	認定看護分野	800,000 円 ※上記金額は 2 ページに示す特定行為 2 区分を修了している場合です。これ以外の場合は科目の履修単位数によって金額が変わります。詳しくはお問い合わせください。
	委託徴収金		5,470 円（保険料：研修補償制度） ※ 令和 7 年 4 月現在。保険料の改定があった場合は差額を申し受けます。

<自己負担となる費用>

◇教科書の指定はありません。参考図書を適宜紹介します。

◇臨地実習施設は福岡県内及び熊本県内を予定しており、移動や宿泊に係る費用は自己負担です。

※ 入学式・オリエンテーション後から8月中旬までは、オンラインで講義や科目終了試験を行いますので、大学までの移動などの費用負担はありません。

※ 大学の指定する自然災害により被災し、令和8年度に本学に入学される方に対し、入学年度の学納金の減免制度があります。大学の指定する自然災害が発生した場合は、ホームページにてお知らせいたします。

(3) 入学辞退

入学手続終了後、やむを得ない理由によって入学辞退を希望する場合は、令和8年3月31日(火)午後5時までに入學辞退届(様式任意)を本学窓口に提出してください。所定の期限内の入学辞退であれば、納入金のうち入学金を除く学納金を返還します。

※ 学納金の返還には、入学辞退届受理後1か月程度お時間をいただきますので、あらかじめご了承ください。

9. 教育期間

令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

(1) 年間スケジュール

令和8年	4月2日(木)	入学式	本学(熊本) 自宅 本学(熊本) 本学(熊本) 本学(熊本) 福岡・熊本 自施設 本学(熊本)
	4月3日(金)	オリエンテーション	
	4月上旬～8月中旬	共通科目:講義・演習は、eラーニングによる遠隔教育	
	8月中旬～8月下旬	共通科目:実習・試験は、本学において <u>集合教育</u> 区分別科目:講義・演習・試験は、本学において <u>集合教育</u>	
	9月～10月	専門科目:本学において <u>集合教育</u>	
	11月中旬～	<u>急性期病棟実習</u>	
	11月下旬～	<u>特定行為実習</u> (★6ページ参照)	
	12月下旬	ケースレポート作成	
令和9年	1月	<u>回復期リハビリテーション病棟実習</u>	福岡・熊本 本学(熊本) 本学(熊本)
	2月	修了試験	
	3月	修了式 ※ 厚生労働省の特定行為研修修了証が授与されます。	

(注1) 共通科目の一部はeラーニングを使用します。週5日、1日3時間～4時間の受講時間が必要です。eラーニング期間中、月に2回程度、オンラインで受講状況を確認します。

(注2) 集合教育及び実習は、本学及び臨地実習施設まで通える環境を整えてください。
特定行為実習は自施設で行います。

(2) 特定行為を組み込んだ新カリキュラム

共通科目 380 時間		認定看護分野専門科目 195 時間		演習・実習 165 時間	
1. 臨床病態生理学	40	1. 脳卒中看護概論	15	1. 総合演習	15
2. 臨床推論	45	2. 脳卒中の病態生理と診断および治療	15	2. 臨地実習	150
3. 臨床推論：医療面接	15	3. 脳卒中機能障害とその評価	30		
4. フィジカルアセスメント：基礎	30	4. 脳卒中患者・家族の理解	15		
5. フィジカルアセスメント：応用	30	5. 脳卒中急性期危機化回避の支援技術	45		
6. 臨床薬理学：薬物動態	15	6. 早期離床と日常生活活動自立に向けた支援技術	45		
7. 臨床薬理学：薬理作用	15	7. 生活再構築のための支援技術	15		
8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	8. 脳卒中患者への社会的な支援技術	15		
9. 疾病・臨床病態概論	40				
10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15				
11. 医療安全学：医療倫理	15	特定行為研修区分別科目 57 時間			
12. 医療安全学：医療安全管理	15				
13. チーム医療論（特定行為実践）	15	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22		
14. 特定行為実践	15	2. 精神・神経症状に係る薬剤投与関連	35		
15. 指導	15				
16. 相談	15				
17. 看護管理	15				

(3) 特定行為実習について（★）

原則、受講者の所属施設（自施設）で実習を行います。病棟や外来だけではなく、訪問看護ステーションや高齢者施設でも実習可能です。管理者と事前に相談し、特定行為実習が自施設で実施できるよう準備を進めてください。

入学前から特定行為実習を自施設で行える環境を整えていくプロセスにおいて、指導医との信頼関係のもと安全な特定行為実践が可能となります。また、管理者との調整では認定看護師活動の基盤をつくることができます。

【自施設実習を推奨する理由】

① 研修修了後に活動するための基盤づくり

- i) 研修修了後に自施設で特定行為を実施する場合は指導医が必要となるため。
- ii) 自施設実習の準備の段階から指導医と連携を図ることができるため。
- iii) 施設によって特定行為の内容や求めるレベルが異なるため、自施設に合わせた実習が可能となるため。

② 感染症対策

- i) 感染症の流行状況によって、実習協力施設での実習が困難となる場合があるため。

【自施設実習の要件】

- ① 所属施設の医療安全体制、緊急時の対応体制を構築していること。
- ② 指導者（医師を必ず 1 名含む）を確保できること。
 - i) 指導者とは以下の者をいう（医師、看護師ともに何れか一つを満たすこと）。

〔医師〕

- ・医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講している
- ・医師臨床研修指導歴がある
- ・担当分野に関する医学生への指導歴がある

〔看護師〕

- ・特定行為研修を修了した者（区分は問わない）
- ・認定看護師または専門看護師であること
- ・大学等における教授経験を有すること

ii) 特定行為研修指導者講習会を受講していることが望ましい。

③ 患者への同意説明体制がとれること。

④ 実習期間内に該当症例数の確保等の要件を満たす体制が望ましい。

10. 資格の取得について

教育課程修了者は、公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査「脳卒中看護」分野を受験する資格を取得できます。

また、厚生労働省の特定行為研修修了証が授与されます。

11. 奨学金について

公益社団法人日本看護協会 認定看護師教育課程奨学金（貸与）

※ 奨学金の貸与を希望する方は、以下の問合せ先に直接ご相談ください。

【応募先・問合せ先】

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

公益社団法人日本看護協会 奨学金事務局（認定看護師教育課程奨学金担当）

電話番号：03-6704-8802 E-mail：scholarship@nurse.or.jp

12. 個人情報の取扱いについて

出願の際に提出された入学願書等の書類に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報、入学者選抜（出願処理、選考実施）及び合格発表並びに入学手続（入学時に必要な経費の通知、書類の送付、入学後の連絡事項）を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理したデータを、入学者選抜に関する調査・研究等で利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

13. 請求により本人に開示される試験成績

令和8年度入学者選抜に係る成績の開示は、次のとおり取り扱います。

- (1) 成績を開示する対象者は、受験者本人のみとします（代理人への開示は行いません）。
- (2) 開示する成績は、合格、不合格を問わず筆記試験の点数のみとし、出願書類、面接評価及び順位は公表しません。

- (3) 成績開示申請期間は、令和8年5月1日～5月29日（土・日・祝日は除く）の午前9時～午後5時とします。
- (4) 申請書類は、成績開示申請書、受験票（本人確認のため）、及び返信用封筒（本人氏名・自宅住所を記載、長形3号・460円分の切手を貼付）とします。
- (5) 申請は、窓口（入試・広報課）または郵送で受け付けます。
- (6) 成績開示申請の詳しい手続は、成績開示申請期間に本学のホームページに掲載します。
- (7) 成績開示は本人への郵送のみで行い、提出した受験票は、成績開示郵送の際に本人に返却します。
- (8) 令和7年度以前の入学者選抜に係る個人成績は、開示しません。

Ⅱ 選抜要項

1. 出願資格

出願資格は、以下の要件をすべて満たしていること。

- (1) 日本国の看護師免許を有すること。
- (2) 看護師免許を取得後、通算5年以上の看護実務研修をしていること。※令和7年10月31日時点
- (3) (2) の看護実務研修のうち、通算3年以上は、特定の看護分野の実務研修をしていること。特定の看護分野の実務研修内容の基準については、日本看護協会が定める内容に準拠し、次のとおりとする。※令和7年10月31日時点
 - ① 通算3年以上、脳卒中患者の多い部署での看護実績を有すること。
 - ② 脳卒中患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。
 - ③ 現在、脳卒中患者の多い施設等で勤務していることが望ましい。

2. 出願書類

※ 本学ホームページからダウンロードしてください。

提出書類		PDF	Word
①	【様式1】入学願書	○	
②	【様式2】個人調書	○	
③	【様式3】実務研修報告書 (注) 記入欄が足りない場合は、必要枚数をコピーして使用すること。	○	
④	【様式4】志望理由書 (注) Wordで作成する際の文字の大きさは10ポイントとし、 <u>記述フォームの変更は認めない。</u>		○
⑤	【様式5】勤務証明書	○	
⑥	【様式6】事例経歴証明書 (注) ・ <u>脳卒中患者の看護を5事例記入</u> （1事例は様式6-1、2～5事例は様式6-2、6-3）し、管理者（看護師長の職位の方）の承認印を押印してもらうこと。 ・客観的な情報から脳卒中の病態をアセスメントし、看護問題を抽出した上で、その解決の過程を簡潔・明瞭に記述すること。 ・Wordで作成する際の文字の大きさは10ポイントとし、 <u>記述フォームの変更は認めない。</u>		○
⑦	【様式7】受験票・写真票・入学検定料振込証明書	○	
⑧	【様式8】特定行為実習に関する施設情報 (注) 現在所属している機関（施設）について記入すること。	○	
⑨	【様式9】受験許可書（入学同意書） (注) 所属機関の施設代表者が記入すること。	○	
⑩	看護師免許証の写し 1部 (注) A4サイズに縮小コピーすること。		
⑪	（編入学者のみ）特定行為研修修了証の写し又は証明書 1部 (注) A4サイズに縮小コピーすること。		
⑫	受験票返信用封筒 1枚 (注) 本人氏名・自宅住所を記載、長形3号120×235mmサイズ、410円分の切手を貼付すること。		

※各種証明書の姓と現在の姓が異なる場合は、公的に証明できるもの（戸籍の個人事項証明書等）を提出してください。

3. 選抜方法

選抜方法については、3ページを参照してください。

4. 実務研修報告書の記入例

様式3 ※ A4サイズで印刷してください。

受験番号

※

※印欄は記入しないでください

実務研修報告書

分野名： 脳卒中看護 氏名： 銀杏 太郎

1. 実務研修期間および内容について（※2025年10月31日までの職歴を記載する。）

1) 認定看護分野における看護実務研修期間

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	部署	職位	実務研修内容
2014	4	～	2018	3	48	〇〇病院	脳神経内科	スタッフ	脳卒中疾患全般
2018	4	～	2025	10	91	〇〇病院	SCU	主任	脳卒中急性期
①合計					139				

2) 認定看護分野以外での看護実務研修期間

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	部署	職位	実務研修内容
2012	4	～	2014	3	24	□□総合病院	小児科	スタッフ	小児看護
②合計					24				

3) 看護実務研修期間の確認

① (36か月以上)	②	①+② (60か月以上)
139	24	163

2. 認定看護分野に関連する看護実務研修施設の概要

（※最低3年間の認定看護分野に関連する施設の実績について記載。施設が複数の場合、施設ごとに実績を記載する。）

1)	施設名	〇〇大学病院
2)	認定看護分野に関連する年間症例数（入院・外来を含む延べ人数）	脳卒中患者 700例／年
3)	認定看護分野に関連する施設基準の届出の種類	脳卒中ユニットケア入院医療管理料 超急性期脳卒中加入
4)	認定看護分野に関連する専門の部門（部署・外来・病棟等）の有無とその名称	SCU, 脳外科, 脳神経内科
5)	認定看護分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数とその分野名称 ※0名の場合は、申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた者を記載する。	〇〇〇認定看護師 1名 0名の場合（例）：看護師長

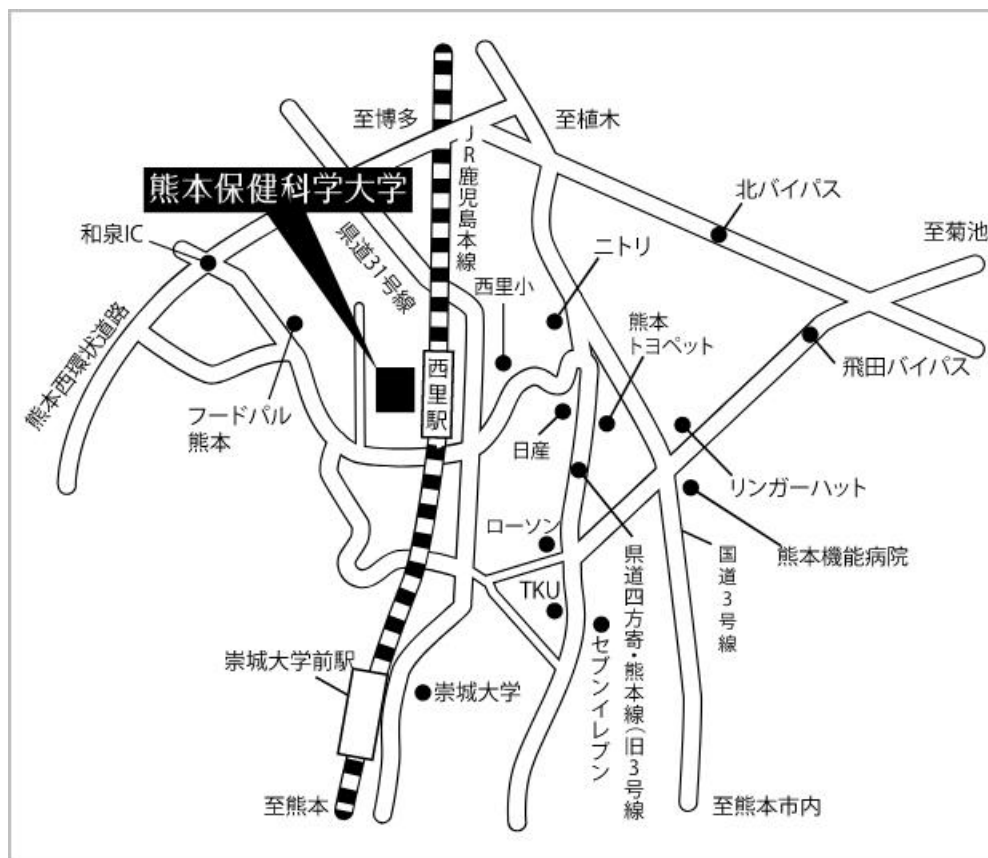
3. 認定看護分野に関連する看護実務研修内容の概要

「1-1）認定看護分野における看護実務研修期間」において、認定看護分野に関連する症例を担当した事例数（通算）	〇〇例
--	-----

4. 認定看護分野に関連する学会および研修会等の実績

1) 受講した主な研修内容（専門領域における研修会等への参加）	2019年 〇〇主催 脳卒中看護セミナー 受講 2021年 第〇回 日本脳神経看護学会 参加
2) 看護研究業績（学会および研究会等への発表・学術誌投稿など）	研究発表の場合：筆頭発表者名（他〇名）、演題、発表学術集会名、発表年月の順に記載 論文投稿や雑誌等への執筆の場合：筆頭著者名（他〇名）、タイトル、雑誌名、巻（号）、ページ、発行年の順に記載
3) その他の社会的活動、資格等	2016年 脳卒中看護院内認定 2018年 回復期リハビリテーション看護師認定

Ⅲ 入学試験会場案内図・問合せ先



●会場までの交通機関…JR「西里駅」正面, JR「熊本駅」～「西里駅」約10分



熊本保健科学大学
Kumamoto Health Science University

〈問合せ先〉

入試・広報課 認定看護師教育課程担当

電話 096-275-2215 (直通)

〒861-5598 熊本市北区和泉町 325

URL <https://www.kumamoto-hsu.ac.jp>

E-mail nyushi@kumamoto-hsu.ac.jp